

【事業者向け】 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ <small>子ども</small>	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	職員の配置数は適切であるか				日中は余裕があるが夕方になると手薄になる。長期休暇時は日中から夕方にかけて足りない時もある。
	2	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。				玄関には段差があるがスロープを使用している。
業務改善	3	業務改善のための目標設定や振り返りに、広く職員が参画しているか。				都合のつく職員は職員会議(月1回)に参加し日頃のケアについて話し合っている。
	4	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。				現場の状況を見ながら研修の機会をしっかりと確保されている。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者の意向や課題が客観的に分析されたうえで、計画書が作成されているか。				子どもや保護者の意向や、サービス計画書に基づいて個別支援計画書を作成している。
	6	地域住民や地域の子供達と一緒に活動や交流をしたり、事業所の行事に招待するなど、地域に開かれた活動や運営を				〇周年感謝祭やハロウィンなどのイベントを取り入れている。
	7	その日の子どもの体調や精神状態に合わせた活動をしているか。				検温を行いその日の体調や精神状態に合わせて、また連絡帳にて家族のコメントを確認して、対応している(連絡帳はある子とない子がいる)
	8	支援開始前に職員間で打合わせをし、その日の支援の内容や役割分担について確認しているか				臨機応変に対応している。
	9	定期的に、職員間で打ち合わせを行い、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか				月1回の職員会議にて支援についても話し合い、議事録を欠席した職員に配布している。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか				その日の日誌に必ず様子を記入し、休み明けの職員も確認できるようになっている。
	11	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか				相談支援専門員に任せていることもある。
非常時	12	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか				年に2回行っている。
	13	食物アレルギーのある子どもについて、適切に対応がされているか				利用申し込み時にアレルギーを確認している。好き嫌いは成長に応じて変わるので随時、確認している。

14	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか				職員会議でヒヤリハットの事例から原因や課題を話し合い共有している。
----	----------------------------	--	--	--	-----------------------------------

裏に続きがあります

		はい	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
関係機関との連携	15				事前に情報収集し、管理者かサービス管理責任者が参加している。
	16				担任や学校から予定表を預かったり、家族から年間行事表を預かることもある。
	17				利用申し込み時にかかりつけ医や主治医・緊急搬送先・緊急連絡先を把握し記録している。
	18				送迎時、先生と話す機会がある。
	19				卒業後も、希望者には日中一時支援事業等で受け入れている。
保護者との連携と説明	20				利用開始時に、管理者が説明している。変更時には文書で案内している。
	21				時間に余裕があれば送迎時に口頭で当所での過ごし方や成長の様子を話し合うこともある。
	22				時間に余裕のある時に、ご家族さんから話されることもある。
	23				苦情は今のところ聞かないが、事故等(けんかも)あった時には、子ども達から話される前に、職員から説明できるよう意識している。
	24				職員は徹底しているが、利用者さん同士が話されて困ることがある。

	25	障害のある子どもや保護者との、意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		筆記や絵を使用することも。
その他	26	子ども達との関わりに、やりがいや楽しみを感じているか		振り回されることもあるが、成長を垣間見られることもあり、嬉しく感じる。
	27	子ども達は通所を楽しんでいると感じるか		のびのびと楽しみにして来所しているようである。

デイサービスありがた家